



# 三潑保育園 園だより

March 2023



つい先月の園だよりで「雪遊び」の話をしていたと思ったら、もう子ども達はハヤニシ公園でつくしを見つけ、散歩先では梅の花を見て「うめシロップ作る？」と気の早い話をしたりしています。

さて、日本では3月が節目の時。別れと出会いの季節。今年も29名の個性豊かで素敵な人たちを送り出すことが出来そうです。あっという間に大きくなって、いつの間にかいろんなことが分かるようになったり、できるようになった気がしますが、振り返ればすぐに私服姿でぺたぺたと歩いていた姿を思い出せますね。

この29名がうめ組になった時から私達はマスクを着用して日々を過ごしてきました。気を使いながら生活することに慣れて、時にはあきらめる事も覚えながら成長してきたのではないかと思います。だからこそ、担任達は子ども達と共に意見を出し合いながら何かを進める事、実行することを大切にしてきました。様々な事を体験したことが、いつか子ども達の勇気になって社会で生きていくエッセンスになったらいいと思います。

そして、4月からは小学校。毎日会っていた29名の顔は揃いません。けれど、新しい出会いが待っています。新しい先生、新しい友達、そして、今までは一番のお兄さん、お姉さんだったけど、小学校に行けばもっと大きな人たちと過ごします。沢山の刺激と憧れが待っていて、きっと自分自身が大きくなったと実感するかもしれません。新しい世界へと旅立つ子ども達を心から応援しています。もし、何かに躓きそうになった時、ちょっと勇気が欲しいと思ったときは、いくつになっても保育園に遊びに来てください。もしかしたらちょっと元気になるかもしれません。その時はきっと私達も元気をもらえらと思います。だから遠慮なんかしないで！いつでもウェルカム。

間もなく迎える卒園。そして進級。それぞれがちょっとナイーブになりながら成長をする時期を私達も支えたいと思います。

國友 裕子

## クラス目標 ~1か月大切にしたいこと~

### たんぽぽ組

- ・春の季節を感じながら自然に触れていく。
- ・身の回りのことに挑戦し、意欲を深める。

### もも組

- ・散歩や園庭遊びを通して春の訪れを感じのびのびと遊ぶ。
- ・生活に見通しをもって過ごし、着替えや食事など身の回りのことを自分でやろうとする。

### ばら組

- ・進級に期待をもって過ごす。
- ・春の訪れを感じながら、伸び伸びと戸外遊びを楽しむ。

### うめ組

- ・進級することに期待を持ち、意欲的に生活しようとする。
- ・春の訪れを感じながら、季節の変化に気付き戸外で元気に体を動かして遊ぶ。

### すみれ組

- ・一人一人が成長を認められ、進級することへ期待感を持ち身の回りのことを主体的に行う。
- ・身近は自然の変化に気付き、春の訪れに関心を持つ。

### ゆり組

- ・卒園や就学に向けて期待を膨らませ、残りの園生活を楽しんで過ごす。
- ・友達とお互いの個性や良さを認め合い、関わりを深めながら遊ぶ。

## 3月の行事予定

3日(金)	お弁当の日	22日(水)	お別れ会
6日(月)	保育参観	23日(木)	おたんじょうかい
10日(金)	避難訓練	24日(金)	卒園式準備
13日(月) - 17日(金)	お別れ遠足ウィーク	25日(土)	卒園式
17日(金)	制服渡し	27日(月)	修了式

\* 卒園組のみ参加

### 「3月14日(火) The Rail Kitchen chikugo (レールキッチンチクゴ) 招待運行」

ゆり組の子ども達の為に、西鉄の皆様がレールキッチンを貸切で走らせてくれます。16:00頃お手すきの方は一緒に園庭から電車に乗っているゆり組に手を振りませんか？

## 【巣立つ前に思うこと。】

担任の二人が、巣立つ日を前に子ども達のことを振り返ってみました。

（佐倉）私がこのクラスの担任になったのはうめ組からです。だから、3年間ですね。まあ、最初はやんちゃで、その元気っぷりに圧倒されました。

私の話す声が、全然通らなくて。（笑）何を言っても子ども達の声にかき消されていました。でも、やっぱり目標を立てたときに、出来なかつたら悔しがったり、お友達を応援したりする。真剣な表情とのメリハリが凄いなと思います。

（理沙）私も同じく3年間の担任でした。担任する前から個性豊かな子達だと思っていたけれど、いざ担任すると、まあ、本当に個性豊かで。そこに、うめ組ならではの幼さが掛け合わされて・・・。お友達と思いきりけんかしたり、感情が溢れすぎて泣き出したり、賑やかなクラスでしたね。だけど、そういったシーンも今となっては、自分でぐっと心を制御して我慢したり、時にはお友達が間を取り持ってくれたりして、成長したなと感じます。行事もすみれ・ゆり組と経験する中で「頑張る時は頑張る！」という姿が頼もしかったですね。

（佐倉）そうそう。「やるときやるやん！」っていう。それで、楽しむときは思いきり緩んで楽しむ力も持ち合わせてる。どのクラスより遊び込むことが出来るのがこの子達の魅力ですよ。遊びつくすというか。

時には周りが引くくらいどろんこになったりもしました。私は一緒に交じって遊ぶのがとにかく楽しかったです。

（裕子）遊び込める子は、学び込めるって言うし楽しみだね。これからも。

（理沙）それに、何でも好きなものに対しての探求心が凄くある子達。

虫が大好きな子達が多いんですが。とことん探求してましたね。

私達は、放任主義というか・・・。自由に伸び伸びさせていたけれど、その中で社交性を身につけていたような気がします。だから、知らない人に対しても物怖じせず、積極的に話しかけるところはいいところですよ。

小学校って、まず知らない人たちに沢山囲まれると思いますから。そういったときにもこの力を発揮して欲しいですね。お友達とか、先生たちに対しても。

（佐倉）そうですね。それにあの子達は本当に沢山のアイデアがあふれ出てくるんですよ。

そのたびに驚かされたり、感心していました。だから、私達担任はそれをカタチにするにはどうしたらいいかを考えることに注力していましたね。

（理沙）それもゆり組になったら、だんだんと自分達でどうにかカタチにしようともしていましたよね。

（佐倉）そう。そういったシーンを見て、更にはほ～って感心させられていました。

（裕子）あの子達、どんな大人になるのかな？

（理沙）自分でやりたいことを見つけて、今まで培った経験を活かして実現させていくのだろうなと思います。どう計画を立てる、とか、それにはどういうものが必要なのか、とか。

（佐倉）そう。そして、更にはどういう大人に声を掛けたら助けてくれるのかとか、ちゃんとわかってる。その辺の見極めも冷静にできていたりしますからね。そういう助けを求めた上でいろんなことを実現していくと思います。

（理沙）そうですね。これを実現させるには、裕子さんをお願いしようとか、わかってましたからね。

（佐倉）そうそう、自分では言えない子も、このお友達と一緒になら言える！とか。自分で出来ない事も、この子と一緒に考えたらどうにかなる！とか。自分に足りない部分も把握した上で実行力があるというか、そもそも実行できると信じて疑っていない子達というか。大人の協力仰いだらなんとかなるって分かっている。（笑）枠にとらわれない子達だから、きっと新しいことを始めて、活躍する大人になっているんじゃないかな。

（理沙・佐倉）暴走しなきゃ、上手くいく！（笑）

【理沙よりみんなへ】

離れ離れになるけど、小学校で新しい出会いと楽しいことを見つけてのびのび保育園の時のように過ごしてくれたらうれしいです。

【佐倉よりみんなへ】

「ありがとう」と「ごめんなさい」が言える大人になってくれたらいいな。皆、何があっても大丈夫だと思っているし、何も心配していません。ひろーい世界を見ておいで！もしつまづいても、きっと誰かが助けてくれるってわかるとるよね。どうにかなる。楽しいことが沢山あるよ！